

九月読みとりおけいこ①(中)

名前

九月六日は松尾大社の八朔祭です。八朔というのは旧暦の八月一日のことです。むかしからこの時期は農作物にとっては大切な時期でした。やけつくような太陽がてる夏をのりきるのは植物にとってはたいへんです。毎日お水をもらえるとはかぎりませんからね。

しかもこの時期おそろしいのが台風です。いねがせつかく実りかけても台風のあらしでなぎたおされたらだめになっちゃいます。

それで、昔から八朔には風雨平穩・五穀豊穰・家内安全がおいのりされてきたのです。

松尾大社の境内には数千こもの提灯がともされ、いつも多くの参拝客でにぎわっていたのですが、今年はコロナのせいで行事は中止になりました。さんねんですね。

ちなみにこの松尾大社ですが、秦都理という人が七〇一年にたてたという古い神社です。秦氏はちようせんほんとうからきてこのあたりに住みつき葛野川(桂川)の水をうまくコントロールして田畑をふやしました。

嵐山の渡月橋のすぐ北にある大井神社はその名残です。また、この川が保津川↓大堰川↓桂川と名前がかわるのもその名残です。五世紀ごろに「葛野大堰」がそのあたりに秦氏によって作られたと日本書紀に書かれてもいるのです。それと、松尾神社という神社は松尾大社だけではなく亀岡や南山城など他の地域にもけっこうあります。秦氏があちこちに住んでいた証拠だともいわれています。

伏見稻荷大社も秦氏がまつっていた神社ですが、こちらは七一〇年にできたそうなので、松尾大社の方が少し古いということになりますね。

音読サイン↓

① なんの話でしょう？

② なぜ植物が夏をのりこえるのはたいへんなのでしょうか？

③ この時期おそろしいのは何でしょう？

④ 台風でなぎたおされたらだめになる大切な作物は何でしょう？

() (稲) (松) (杉)

⑤ 提灯のよみかたはどれが正しいでしょう？

() (ていとう) (ろうそく) (ちようちん)

⑥ 堰(「い」とも「せき」とも読みます。)とはどんなものか辞書で調べてみましょう。

()

⑦ 松尾大社は今から何年前にできたのですか？

()

⑧ 松尾神社のあるところに住んでいた人たちは？

() (松尾さんたち) (秦氏) (おぼうさん)

⑨ あっているものには○をつけましょう。

() (松尾大社は秦理都が建てた。)

() (水のコントロールは大切だ。)

() (松尾とつく名前の神社はひとつしかない。)

⑩ 上の話の感想を五行でまとめましょう。

できばえは？

